

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間:2023年 7月 ～ 2024年 6月)



(四万十町大向)

発行日 2024 年 9 月30 日

有限会社 三浦建設

高知県高岡郡四万十町平串584番地

TEL : 0880-22-8321
FAX : 0880-22-8323
E-mail : miura-k@shimanto.tv

目 次

1. 組織の概要	1ページ
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2ページ
3. 環境経営方針	3ページ
4. 環境管理組織体制	4ページ
5. 環境経営活動への取組の全体概要	5ページ
6. 環境経営目標	6ページ
7. 環境経営計画	7ページ
8. 環境経営目標の実績	8～9ページ
9. 環境経営計画の取組結果とその評価 具体的な取組状況	10～12ページ
10. 次年度の取組内容	13ページ
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	14～15ページ
12. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	16ページ
13. その他の取組	17ページ

発行日： 2024年 9 月 30 日

発行責任者：環境管理責任者 三浦 智子

次回発行予定： 2024年 10月 頃

1. 組織の概要

【事業所名】 有限会社三浦建設

【代表者氏名】 代表取締役 三浦 新平

【所在地】

本社 〒 786-0026 高知県高岡郡四万十町平串584番地
丸山資材場 高知県高岡郡四万十町東川角593（丸山）
立目土取場 高知県高岡郡四万十町口神ノ川立目1521番

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 取締役 三浦 智子
連絡先担当者 取締役 三浦 智子
連絡先 TEL: 0880-22-8321
FAX: 0880-22-8323
E-mail: miura-k@shimanto.tv

【事業活動の内容】

建設業（主に土木工事一式、建築工事一式の工事を行っています。）

建設業許可

許可番号 高知県知事許可 特 3 第2951号

許可年月日 2021年11月27日

建設業の種類 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、ほ装工事業、しゅんせつ工事業
塗装工事業、水道施設工事業、解体工事業

【産業廃棄物収集運搬業許可】（自社工事の運搬のみ実施）

○許可の内容 ・ 収集運搬業許可番号 03900123083
・ 許可年月日 令和4年3月22日
・ 許可の有効期限 令和7年10月30日
・ 事業区分：収集運搬 積替え又は保管を除く
・ 収集運搬する廃棄物の種類 廃プラ、紙くず、木くず、繊維くず、
ゴムくず、金属くず、ガラスくず

【事業規模】

設立年月日 昭和 29年 1月 1日 設立

資本金 2,100万円

	2021. 7～2022. 6	2022. 7～2023. 6	2023. 7～2024. 6
売上高 (百万円)	556	607	587
従業員数 (名)	27	27	26
事業所敷地面積 (m ²)	4,426.4	4,426.4	4,426.4
事業所延べ床面積 (m ²)	236	236	236

従業員数は、 6月 30日現在

会計年度 7月 ～ 6月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

有限会社三浦建設 全社・全活動・全従業員

【レポートの対象期間】

2023年7月～2024年6月

【環境経営レポートの発行日】

2024年9月30日

【作成責任者】

環境管理責任者

三浦 智子

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

有限会社三浦建設は、高知県四万十町で土木工事、建築工事を行っている建設業です。関わる全ての事業活動が環境に与える負荷を認識し、高知の自然・四万十川流域の豊かな環境を次世代に継承する為に循環型社会の構築を目指し、従業員一同が、環境問題に対する問題意識を常に持ち、地域温暖化防止活動に取り組むことにより、継続的な改善による環境経営を行ってまいります。今後とも環境負荷を低減し、継続的改善による環境経営を推進していきます。

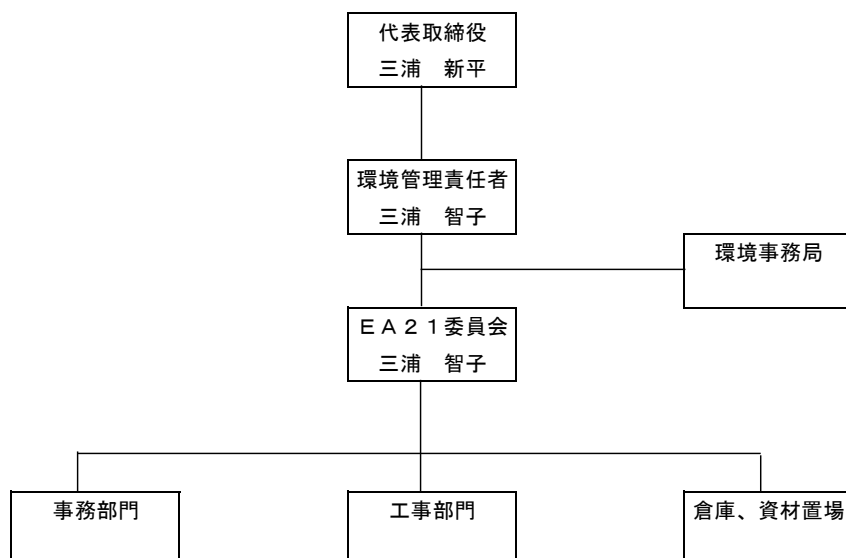
【環境経営方針】

- ①全社員及び全従業員に環境経営方針について教育を行い、環境保全活動を継続します。
- ②重機・ダンプトラック・車両等の燃料使用量の削減により、二酸化炭素排出量削減を行います。
- ③事務所・現場における電力使用量の削減により、二酸化炭素排出量の削減を行います。
- ④現場・事務所における廃棄物排出量削減を行います。
- ⑤事務所での水使用量の削減を行います。
- ⑥事務用品はグリーン購入を進めます。
- ⑦ロードボランティア・活動他地域の環境保全活動を行います。
- ⑧環境関連法規及び条例を遵守します。
- ⑨環境経営方針を全従業員に周知徹底します。
- ⑩環境経営レポートは外部に公表します。
- ⑪現場においては、環境配慮工法等の実施および環境保全型製品を積極的に使用します。
- ⑫四万十川条例に則り流域の生態系の保全に努めます。
- ⑬SDGSへの取組を推進します。

改定日 令和5年9月30日

代表取締役 三浦 新平

4. 環境管理組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し指示及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 ・代表者による全体評価と見直し指示を実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開
部門長	・自部門における環境経営方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 ・自部門に関係する環境経営計画の実施、達成状況報告 ・自部門に関係する緊急事態訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

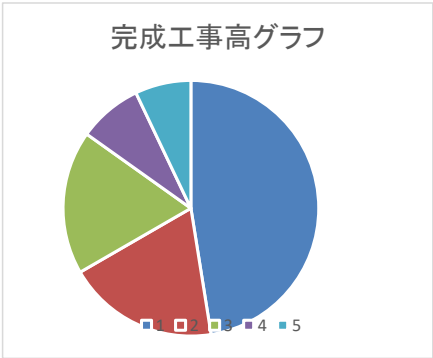
5. 環境経営活動への取組の全体概要

当社は、「2017年版エコアクション21ガイドライン」をもとに、環境負荷の自己チェックをおこない環境経営目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

＜全体概況＞

2023年度（2023年7月～2024年6月）環境活動結果の概要を示します。

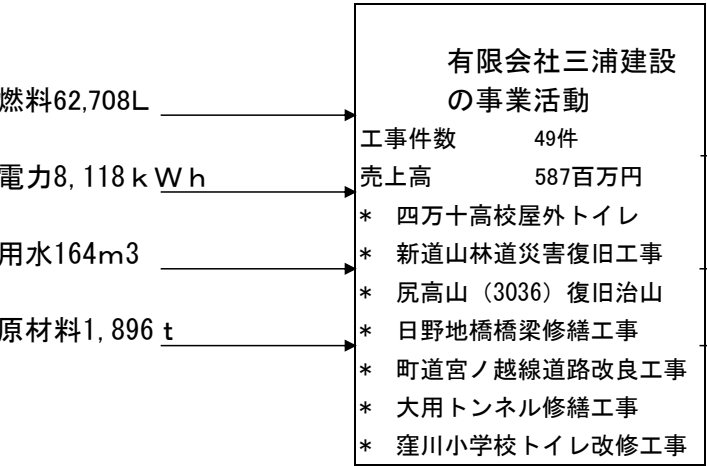
今期の売上 587百万円



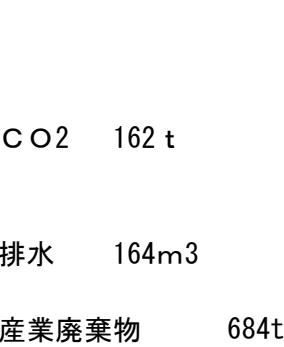
土木工事	47%	274百万円
建築工事	19%	114百万円
とび土工	18%	107百万円
塗装工事	8%	45百万円
解体工事	7%	42百万円

今期は土木受注が売上げを多く占めました。又、現場での電気購入や燃料、産業廃棄物が前年より増加しました。
今期は解体工事が2件あり産業廃棄物も多くでした。
（請負工事の内容や種類にもよりCO2の増減が違ってきます。）
事務所ではLED照明の取り付けやエアコンの温度設定に気をつけるなど電力使用量の削減に取り組んでいます。地域貢献活動としてロードボラティアでは窪川駅周辺の美化にも努めています。
今後とも環境負荷の低減に努めてまいります。

＜有限会社三浦建設 の物質フロー＞（2023年度）
＜INPUT＞



＜OUTPUT＞



6. 環境経営目標 (2023年度)

(1) 単年度目標 及び 中長期目標

項目	総量・原単位	目標削減率 (%)		7.5%	8.0%	8.5%	9.0%
		単位	基準年 2012年度	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
			2012.7-2013.6	2023.7-2024.6	2024.7-2025.6	2025.7-2026.6	2025.7-2026.6
売上高		百万円	324	400	400	400	400
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	10,006	9,256	9,205	9,155	9,105
	原単位	(ℓ/百万円)	31	23	23	23	23
軽油使用量	総量	(ℓ)	86,122	79,663	79,232	78,802	78,371
	原単位	(ℓ/百万円)	266	199	198	197	196
灯油使用量	総量	(ℓ)	1,743	1,612	1,603	1,594	1,586
LPG使用量	総量	(kg)	436	403	400	399	396
電力使用量	総量	(kWh)	10,637	9,839	9,786	9,732	9,679
	原単位	(kWh/百万円)	33	25	24	24	24
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	259,215	239,774	238,477	237,182	235,885
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	800	599	596	593	590
用水使用量	総量	(m ³)	252	233	231	230	229
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	290	268	266	265	263
	原単位	(kg/百万円)	0.90	0.67	0.67	0.66	0.66
産業廃棄物排出量	総量	(t)	517	478	475	473	470
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100	100	100	100
グリーン購入	総量	(個)	6	6	6	6	10
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(27件/27件)	100	100	100	100
環境美化活動	総量	(回)	6	10	12	13	13
従業員募集	人	(人)	3	4	5	5	5

* 1. 電力のCO₂ 排出については、電気事業者別のCO₂ 排出係数（平成28年度実績）
（平成29年12月21日公表）の四国電力の調整後排出係数0.529（kg-CO₂ / kWh）を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）

* 3. 環境負荷の少ない工事

- 工事中の騒音・粉塵対策
- 工事中の水質汚濁防止対策
- 低騒音、排出ガス対策型機械の使用
- 型枠、工事看板への県産材・間伐材の使用
- 濁水防止対策の実施
- 高気密高断熱住宅の設置

7. 環境経営計画 (2023年度)

期間： 2023 年 7 月 ～ 2024 年 6 月

項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量 削減	燃料使用量 削減	○急発進、急停止をしない。アイドリングストップ	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○エコ安全ドライブ。低燃料車への切替検討	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○重機の回転数を下げる、アイドリングストップ	工事部	2023. 7～2024. 6
		○効率の良い配車（相乗り）	工事部	2023. 7～2024. 6
		○重機の定期点検整備実施・適正な積載重量の遵守	工事部	2023. 7～2024. 6
		○運搬等における最短経路の選定	工事部	2023. 7～2024. 6
	電力使用量 削減	○昼、休憩時の電気消灯の徹底、不要照明の消灯	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○エアコンの設定の温度管理（夏28℃、冬20℃）	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○空調機使用時、扉、窓ガラスの開けっ放しをしない	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○夜間の休日の電源機器の電源のオフ	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○照明、エアコンなどの節電シール張付けによる意識付	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
用水使用量削減 （排水量削減）		○事務所で清掃作業時の節水、節水の周知徹底	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○蛇口の閉め忘れ、ゆるみがないか確認	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○水道の漏水の点検	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
廃棄物削減	一般廃棄物	○コピー用紙の裏面を利用、両面印刷の推進	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○廃棄物の分別の徹底	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○印刷前のプレビューチェック	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
	産業廃棄物	○産業廃棄物の分別の徹底	工事部	2023. 7～2024. 6
		○材料発生時に余剰がでないようにする	工事部	2023. 7～2024. 6
グリーン購入		○再生紙の購入	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○事務用品はできるだけエコ対象品を購入する	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
環境負荷の少ない工事		○工事中の騒音・粉塵対策	工事部	2023. 7～2024. 6
		○工事中的の水質汚濁防止対策	工事部	2023. 7～2024. 6
		○低騒音、排出ガス対策型機械の使用	工事部	2023. 7～2024. 6
		○生物多様性への取組	工事部	2023. 7～2024. 6
		○ICT技術への取組	工事部	2023. 7～2024. 6
		○濁水防止対策の実施	工事部	2023. 7～2024. 6
社会貢献活動		○ロードボランティア活動	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○植栽花壇の設置（事務所前）	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○用水路の清掃活動	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○出前授業	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○地域防災へ協力	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○地域イベントへの協力・貢献活動	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○森林保全活動への協力	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
従業員募集		○口コミで募集	三浦 智子	2023. 7～2024. 6
		○資格取得の協力	三浦 智子	2023. 7～2024. 6

8. 環境経営目標の実績

(1) 本年度実績

項目	総量・原単位	単位	基準年 2012年度 2012.7-2013.6	2023年度 目標 2023.7-2024.6	2023年度 実績 2023.7-2024.6	実績値／目標値 (%)	評価
売上高		百万円	324	400	587		
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	10,006	9,256	12,918	140	×
	原単位	(ℓ/百万円)	31	23	22	95	×
軽油使用量	総量	(ℓ)	86,122	79,663	49,653	62	○
	原単位	(ℓ/百万円)	266	199	85	42	○
灯油使用量	総量	(ℓ)	1,743	1,612	137	8	○
LPG使用量	総量	(kg)	436	403	0	0	○
電力使用量	総量	(kWh)	10,637	9,839	8,118	83	○
	原単位	(kWh/百万円)	33	25	14	56	○
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	259,215	239,774	162,712	68	○
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	800	599	277	46	○
用水使用量	総量	(m ³)	252	233	164	70	○
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	290	268	127	47	○
	原単位	(kg/百万円)	0.90	0.67	0.22	32	○
産業廃棄物排出量	総量	(t)	517	478	684	143	×
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100	100	100	○
グリーン購入量	総量	(個)	6	6	10	167	○
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100	100	100	○
環境美化活動	総量	(回)	6	10	13	130	○
従業員募集	人	(人)	3	4	3	75	○

- * 1. 電力のCO₂排出量については、電気事業者別のCO₂ 排出係数（平成28年度実績）
（平成29年12月21日公表）の四国電力の調整後排出係数0.529（kg-CO₂ / kWh）を使用した。
- * 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）
- * 3. 環境負荷の少ない工事
- 工事中の騒音・粉塵対策
 - 型枠、工事看板への県産材・間伐材の使用
 - 工事中の水質汚濁防止対策
 - 濁水防止対策の実施
 - 低騒音、排出ガス対策型機械の使用
 - 高気密高断熱住宅の設置
- * 4. 評価は、「○」、「×」で評価する。

<環境経営目標未達成等理由>

- ・ 産業廃棄物 : 産廃のかごの設置により整理が出来処分しやすくなった
- ・ 産業廃棄物排出量 : 産業廃棄物の目標が「478」 t 実績が「684」 tの増えた理由は解体工事2件受注の為産廃が多くでた
- ・ ガソリン使用量 : ガソリン使用量目標が9,256ℓ 実績が12,918ℓ 工事の内容により多く増えた

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	2012年度 実績（基準年）	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績
売上高		百万円	324	454	440	556	607
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	10,006	7,433	10,323	10,185	9,131
	原単位	(ℓ/百万円)	31	16	23	18	15
軽油使用量	総量	(ℓ)	86,122	79,147	66,017	73,788	46,344
	原単位	(ℓ/百万円)	266	174	150	133	76
灯油使用量	総量	(ℓ)	1,743	307	787	375	414
LPG使用量	総量	(kg)	436	0	0	0	0
電力使用量	総量	(kWh)	10,637	12,396	7,530	6,596	6,903
	原単位	(kWh/百万円)	33	27	17	12	11
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	259,215	228,765	200,216	218,425	145,437
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	800	504	455	393	16
用水使用量	総量	(m ³)	252	24	70	370	149
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	290.00	209.00	192.00	156.00	132.00
	原単位	(kg/百万円)	0.90	0.46	0.44	0.28	0.22
産業廃棄物排出量	総量	(t)	517	247	683.21	722.66	602.00
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100.0	100.0	100.0	100.0
グリーン購入	総量	(個)	6	6	6	10	10
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100	100	100	100
環境美化活動	総量	(回)	6	12	11	12	13

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間： 2023年 7月 ～ 2024年 6月

項目		活動内容	取組結果	評価	見直し	
CO2 排出量削減	燃料使用量	○急発進、急停止をしない。アイドリングストップ	燃費走行は心がけ出来た。	活動内容は	相乗りは今後	
	削減	○エコ安全ドライブ。低燃料車への切替検討	アイドリングは意識付できた。	ほぼ出来ている	共課題にする	
		○重機の回転数を下げる、アイドリングストップ	軽ワゴンの取り換えを行った。			
		○効率の良い配車（相乗り）	相乗りが一部出来なかった。			
		○重機の定期点検整備実施・適正な積載重量の遵守	始業前点検、過積載防止、適正な経路での運搬はできた。			
		○運搬等における最短経路の選定	各自、最短経路の選定で運転できた。			
		電力使用量	○昼、休憩時の電気消灯の徹底、不要照明の消灯			昼、休憩時、不要時の消灯はできた。
	削減	○エアコンの設定の温度管理（夏28℃、冬20℃）	エアコンの適正管理はできた。	ており問題ない	していく	
		○空調機使用時、扉、窓ガラスの開けっ放しをしない	空調機使用時、扉、窓ガラスの開けっ放しをしなかった。			
		○夜間の休日の電源機器の電源のオフ	夜間の休日の電源機器の電源のオフはできた。			
○照明、エアコンなどの節電シール張付けによる意識付		照明、エアコンなどの節電シール貼付けによる意識付はできた				
用水使用量削減		○事務所で清掃作業時の節水、節水の周知徹底	活動内容は出来			引き続き継続
（排水量削減）	○蛇口の閉め忘れ、ゆるみがないか確認	左記の内容は出来ている		ており問題ない	していく	
	○水道の漏水の点検					
廃棄物削減	一般廃棄物	○コピー用紙の裏面を利用、両面印刷の推進	一般廃棄物は取組は出来ている。	活動内容は出来	引き続き継続	
		○廃棄物の分別の徹底	廃棄物の分別は出来ている	ており問題ない	していく	
		○印刷前のプレビューチェック	材料発生時に余剰がでないように出来ている			
	産業廃棄物	○産業廃棄物の分別の徹底	左記の内容は出来ている			
		○材料発生時に余剰がでないようにする				
グリーン購入	○再生紙の購入	心がけて購入出来た	活動内容は出来	引き続き継続		
	○事務用品はできるだけエコ対象品を購入する		ており問題ない	していく		
環境負荷の少ない工事	○工事中の騒音・粉塵対策	左記の内容は出来ている	活動内容は出来	引き続き継続		
	○工事中の水質汚濁防止対策				ており問題ない	していく
	○低騒音、排出ガス対策型機械の使用					
	○濁水防止対策型機械の使用					
	○生物多様性への取組					
	○ICT活用	今後の取組実施				
	社会貢献活動	○ロードボランティア活動	ロードボランティアは年に13回出来た。	活動内容は出来	引き続き継続	
○植栽花壇の設置（事務所前）		事務所前には植栽をしている	ており問題ない	していく		
○用水路の清掃活動		工事現場で行っている。				
○出前授業		教育現場にて授業を行う。				
○地域防災への協力		活動を行っています。				
○地域イベントへの協力・貢献活同		協賛をおこなっています。				
○森林保全活動への協力		ボランティア活動を行っています。				
従業員募集		○ロコミ にて ○資格の取得	ロコミで募集、資格取得の協力をおこなっています。			

具体的な取組状況

1. CO₂ 排出量削減

(1) 燃料使用量削減

事務所屋上

2020年 5月にソーラー設備開始



社用車の更新

2017年 3月に社用車1台を電気自動車へ
ガソリン使用ゼロへ



重機の購入

2022年に重機1台を購入しました。
燃料使用量は大幅な削減となっています。



(2) 電力使用量削減

本社事務所1階 LED照明設置

(2017年 11月設置)



本社事務所の電気節電シール



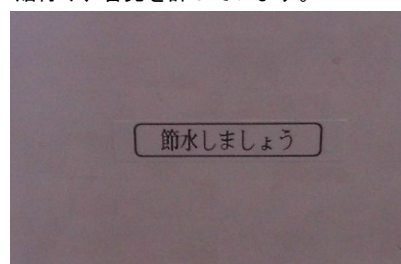
本社事務所の電気節電シール



2. 用水使用量の削減

(2017年 11 月設置)

本社事務所内の水道蛇口 (3ヶ所) に節水シールを
貼付け、啓発を計っています。



3. 廃棄物の削減

(1) 一般廃棄物の削減

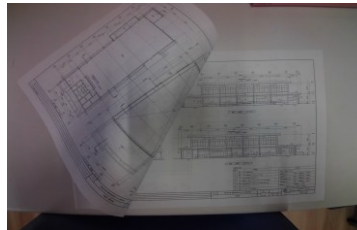
不要紙ごみの分別の徹底

(分別箱： 2017 年 11月設置)
本社事務所内紙ごみの分別箱を設置し
不要紙の再利用を行っています。



コピー用紙の裏紙使用、両面コピー

ミスコピー用紙は、裏紙として使用し、また両面
コピーを実施する。



5. 環境負荷の少ない重機

低騒音、排出ガス対策型重機の使用

低騒音、排出ガス対策型重機を工事で使用しました。
工事箇所周辺の騒音低減と、排出ガス量削減に努めています。



6. 環境美化活動

植栽環境活動

事務所の周りを植栽し、緑の環境を整えています。



7. ロードボランティア活動

四万十町内、駅周辺、黒石地区にて活動しています。



10. 次年度の取組内容

(1) 環境経営目標 (2024年度)

期間： 2024年 7 月 ～ 2025 年 6月

項目		活動内容	担当者	期間
CO2 排出量 削減	 燃料使用量 削減	○急発進、急停止をしない。アイドリングストップ	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○エコ安全ドライブ。低燃料車への切替検討	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○重機の回転数を下げる、アイドリングスットプ	工事部	2024. 7～2025. 6
		○効率の良い配車（相乗り）	工事部	2024. 7～2025. 6
		○重機の定期点検整備実施・適正な積載重量の遵守	工事部	2024. 7～2025. 6
		○運搬等における最短経路の選定	工事部	2024. 7～2025. 6
	 電力使用量 削減	○昼、休憩時の電気消灯の徹底、不要照明の消灯	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○エアコンの設定の温度管理（夏28℃、冬20℃）	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○空調機使用時、扉、窓ガラスの開けっ放しをしない	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○夜間の休日の電源機器の電源のオフ	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○照明、エアコンなどの節電シール張付けによる意識付	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
用水使用量削減 （排水量削減） 		○事務所で清掃作業時の節水、節水の周知徹底	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○蛇口の閉め忘れ、ゆるみがないか確認	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○水道の漏水の点検	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
廃棄物削減	 一般廃棄物	○コピー用紙の裏面を利用、両面印刷の推進	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○廃棄物の分別の徹底	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○印刷前のプレビューチェック	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
	 産業廃棄物	○産業廃棄物の分別の徹底	工事部	2024. 7～2025. 6
		○材料発生時に余剰がでないようにする	工事部	2024. 7～2025. 6
グリーン購入 		○再生紙の購入	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○詰替え商品の購入	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○事務用品はできるだけエコ対象品を購入する	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
環境負荷の少ない工事      		○工事中の騒音・粉塵対策	工事部	2024. 7～2025. 6
		○工事中の水質汚濁防止対策	工事部	2024. 7～2025. 6
		○低騒音、排出ガス対策型機械の使用	工事部	2024. 7～2025. 6
		○濁水防止対策の実施	工事部	2024. 7～2025. 6
		○ICTの実施	工事部	2024. 7～2025. 6
		○生物多様性	工事部	2024. 7～2025. 6
		○四万十川条例に則り環境に配慮した工事を実践する	工事部	2024. 7～2025. 6
社会貢献活動      		○ロードボランティア活動	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○植栽花壇の設置（事務所前）	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○用水路の清掃活動	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○森林保全活動への協力	工事部	2024. 7～2025. 6
		○出前授業	三浦 新平	2024. 7～2025. 6
		○地域イベントへの協力・貢献活動	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○地域防災への協力	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
従業員募集 		○口コミ にて	三浦 智子	2024. 7～2025. 6
		○資格取得	三浦 智子	2024. 7～2025. 7

11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
	第7条の13項	一般廃棄物収集運搬基準に従った収集運搬表示、書面備付義務	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
	第12条の10、11項	多量排出事業者（年間1,000t以上）の計画の都道府県知事への提出・報告	必要時	三浦	○	
	第12条の3	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	廃棄物排出時	三浦	○	2024. 7. 1
	第12条の37項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 毎年6月末	三浦	○	2024. 7. 1
	第14条 第14条の12項	産業廃棄物収集運搬業の都道府県知事の許可（5年毎に更新） 産業廃棄物処理基準による収集運搬、処分	期限切れ 3ヶ月前	三浦	○	2024. 7. 1
	規則第8条	○保管場所の表示 見易い箇所に掲示板を設置 （縦60cm以上×横60cm以上）	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
資源の有効な利用の促進に関する法律 （資源有効利用促進法）	第4条	土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 （建設リサイクル法）	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
	第9条 第10条	○分別解体等の実施 解体：床面積80m ² 以上 新築・増築：床面積500m ² 以上 ○対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
騒音規制法	第5条 第14条	○騒音規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
振動規制法	第5条 第14条	○振動規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
大気汚染防止法 （解体工事）	第18条の17	解体等工事受注者は、石綿使用の有無について事前に調査し、発注者へ調査結果を書面で説明するとともに説明するとともに、その結果等を解体等工事場所へ掲示	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
労働安全衛生法		○石綿除去作業への対応	必要時	三浦	○	2024. 7. 1
消防法	第31条	○少量物危険物貯蔵の消防署への届出 （指定数量の1/5以上指定数量未満の危険物貯蔵）	必要時	三浦	○	2024. 7. 1

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
フロン類の使用の合理化及び 管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	第5条	○簡易点検の実施 ○定期点検の実施 エアコン：3.7kW以上50kW未満 エアコン：50kW以上 冷蔵機器、冷凍機：3.7kW以上	1回／3ヵ月 1回／3年 1回／年 1回／年	三浦 三浦	○	2024.7.1
建築基準法	令20条の6	クロルピリホスを添加した建築材料は居室を有する建築物での使用の禁止	必要時	三浦	○	2024.7.1
	令20条の8	ホルムアルデヒドは造付け家具から発散の為24時間喚起設備の義務付け	必要時	三浦	○	2024.7.1
浄化槽法	第10条 第11条	○年1回の浄化槽の保守点検、清掃実施 ○年1回の水質検査実施	年1回	三浦	○	2024.7.1
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律	第5条	○化学物質の排出量、使用量の把握	必要時に行う	三浦	○	2024.7.1
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	三浦	○	2024.7.1
高知県清流保全条例	第2条	○事業者の清流保全の努力	必要時	三浦	○	2024.7.1
四万十町環境基本条例	第5条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	三浦	○	2024.7.1
四万十川基本条例	第7条	○事業所は、基本原則にのっとり、流域内において行う事業活動に関し、四万十川の保全及び流域の振興に自ら務めるとともに、県又は流域市町が実施する四万十川の保全及び流域の振興に関する方策に協力する	必要時	三浦	○	2024.7.1

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

2023年7月 より 2024年6月まで、環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

12. 代表者による全体評価と見直し指示の結果

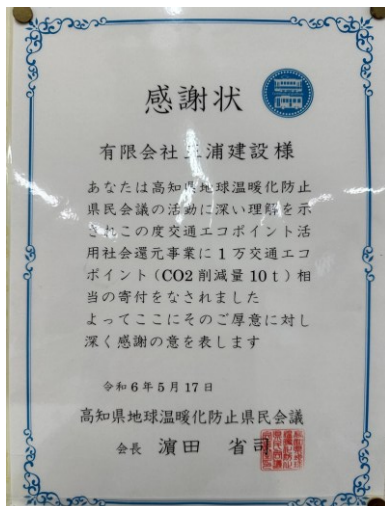
■定期見直し

□臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 環境関連法規への遵守は出来ており違反訴訟はありません。				【環境経営方針】 変更の必要性： □有 ■無 エコアクション21の活動することで、建設業の環境の破壊から環境に配慮した行動と企業活動イメージに転換できるようにする	
②問題点の是正処置及び予防処置の状況 電気使用量、燃料、廃棄物、目標達成できていない。					
③前回までの代表者の指示事項への対応 社員への活動の浸透をはかる。					
＜改善提案＞				【環境経営目標・環境経営計画】 変更の必要性： ■有 □無 今後とも、燃費軽減と排ガス対策の重機車両にしていく。 四万十川条例に則り環境保全の工事の充実を図る。 2017年11月事務所移転に伴い、2020年5月にソーラパネルを屋上に設置により、環境負荷の軽減処置の継続。 重機、電気自動車の普及に努めていきます。	
【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】					
目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)		
燃料使用量	×	○	今後とも、取組を継続する。		
電力使用量	○	○	今後とも、取組を継続する。		
CO ₂ 排出量	○	○	今後とも、取組を継続する。		
用水使用量	○	○	今後とも、取組を継続する。		
廃棄物排出量	×	○	今後とも、取組を継続する。		
グリーン購入	○	○	今後とも、取組を継続する。		
環境負荷の少ない工事	○	○	今後とも、取組を継続する。		
環境美化活動	○	○	今後とも、取組を継続する。		
＜改善提案＞				【実施体制】 変更の必要性： □有 ■無	
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 苦情要望はない。				【総括】 エコアクション21を通じて持続可能な企業活動を継続する。 各自が環境を考える事により全世界と繋がり、一人一人がSDGSに参加できている。 今直ぐ出来ることから環境を改善することを積み重ねていく。	
②環境関連法規制等の動向他 大きな変化なし。					
＜改善提案＞					
代表者が自ら得た情報					
なし				令和6年8月31日 代表者 三浦新平	

13. その他の取組

1. 高知県地球温暖化防止県民会議



2. 環境森林保護活動、町内清掃活動

	活動内容	開催
しこくの森づくりに参加する会	保育間伐、林道端の雑草木の刈り払い等	年 1回

3. 社内火災訓練実施

年一回

実施

4. 日本赤十字 高知県支部



5. 消防団協力事業所

